

コレクティブ

かうかうはうす

～松阪版3世代共育住宅～

ここは松阪牛で知られる三重県松阪市。松阪牛の生産区域は松阪を中心とする、北は雲出川から南は宮川までの緑と水の美しい田園地帯であることと定められています。そこで松阪市内を流れる一番美しい一級河川の榊田川が望める敷地に、松阪牛と共に3世代が育つ家を建てようと思うのです。

玄関
入り口は松阪市の木、松でお出迎えです。入ってすぐ右手には松阪学び舎があります。周辺の子供も自由に遊びに来ることが出来ます。しかし中庭には、ある程度の入りにくさを設けました。

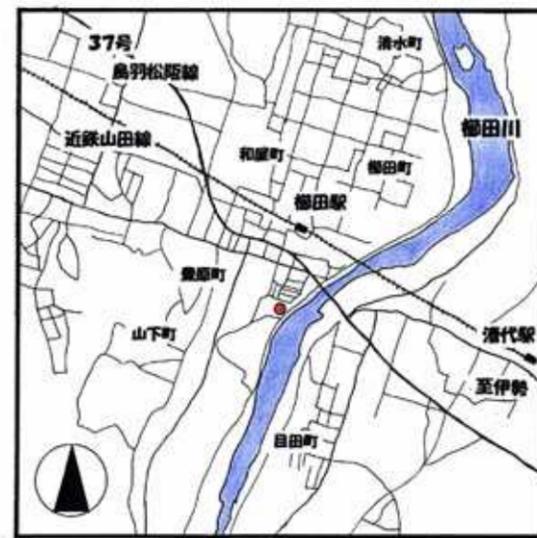
松阪市の抱える問題

松阪市には松阪牛はほとんどおらず、市民は松阪牛のことをほとんど知りません。知ろうにも松阪牛を学べる施設はないのが現状です。飼育者の高齢化も進み、この問題は悪い方向に進みつつあります。

また松阪には松阪木綿という紡織の文化がありますが、今の子供たちがその文化にふれる機会は極めて少ないのです。



松阪牛の生産区域



三重県松阪市豊原町

堤防
中庭から南東に向かって斜面を設けました。その斜面を登ると大きな牛舎があり、美しい榊田川を一望できます。

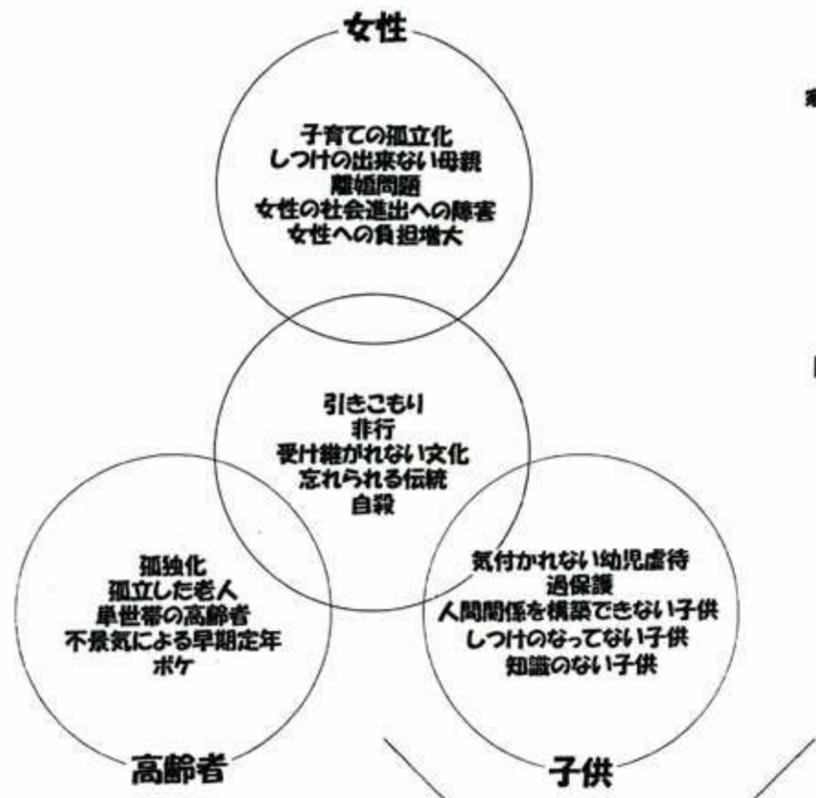
榊田川
榊田川は大台山系の水を集め延々と中央構造線を流れて伊勢湾にそぞく水底の深い川です。上流へ80キロほどさかのぼると奈良県境です。榊田川流域は縄文時代以来数千年にわたる人々の営みがあり、紡織業の中心地でした。



配置図 1:500



核家族化が生んだ問題

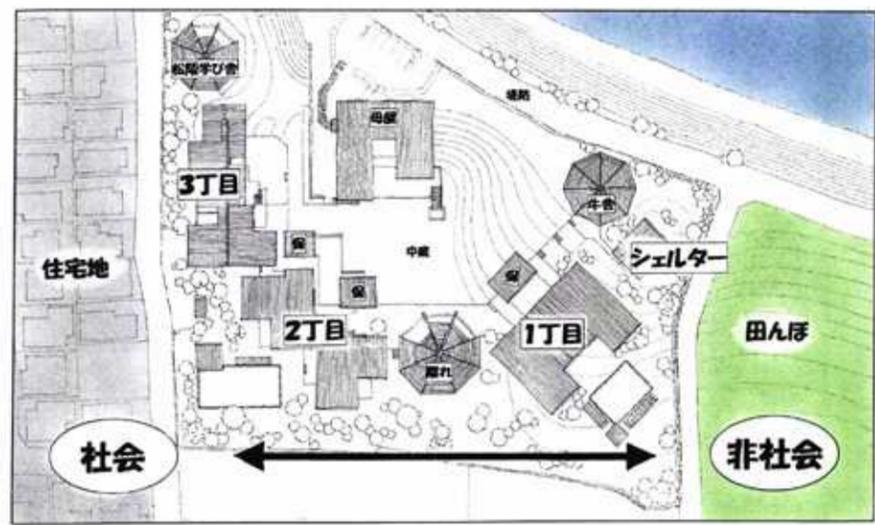


強くなったと言われる女性。
しかし核家族化が進むことで、
女性の抱える問題はますます大きくなっているのです。
追い込まれ、行き場を失い、救いを求める女性が増えています。
そんな女性の社会復帰を主な目的として、
今ある女性相談所や母子生活支援施設に変わる、
建築形態を提案したい。



女性問題

- 男はたくましく
- 女はやさしく?
- ジェンダー化された文化
- 家事・子育て・介護は女性の仕事?
- セクハラ
- 女性の社会進出
- 労働問題
- 離婚
- 出産後の再就職
- スーパードメスティックバイオレンス
- 経済難



○丁目
敷地の北側に広がる住宅地・主要道路を社会と
考えます。非社会から社会へ向かってシェルター、
1丁目、2丁目、3丁目と住宅を配置します。
これらはデッキによってつながっています。

ここに入居した女性は約3年で社会へと復帰し
ます。その3年間、シェルターから1丁目、2丁
目、3丁目へと移り住みます。非社会から社会へ
と近づき、小さなコミュニティーから徐々に大きな
コミュニティーを築くようになることで精神的な社
会復帰を支援します。

女性の社会復帰へのプロセス

プライベート セミプライベート パブリック

<p>シェルター</p> <p>自分を見つめなおして。</p>	居室 WC 風呂 台所 食堂 居間 洗濯			すべての生活が家の中で出来る環境が整っ ています。女性(とその子供)は入居後2、 3日、ここで御田川をながめながらこれま での日々の生活をふりかえります。
<p>1丁目</p> <p>女性2世帯・高齢者2世帯の 4世帯でグループを作って 生活してみよう。 1グループ:4世帯</p>	居室 WC 風呂	台所 食堂 居間		4世帯で1つのLDKを共有します。 朝食、夕食はこのグループで共にします。 このLDKには園児は自由に入れません。 その代わりに、パブリックな居間を 用意しました。 居室は中庭を向きます。 洗濯は離れへ行きます。
<p>2丁目</p> <p>2グループで居間を共有しよう。 8世帯でのコミュニティです。</p>	居室 WC	台所 食堂		2グループで1つの居間を共有し、生活し ます。居室は外側を向き社会を見つめるよ うになります。園児も居間に自由に入れます。
<p>3丁目</p> <p>2グループで共有する居間が、 他の2グループが共有する 居間とつながって16世帯での コミュニティです。</p>	居室 WC	台所 食堂 居間 風呂 洗濯		居間や食堂には保育園児だけでなく 松阪学び会を訪れた地域の子供の姿も 見られます。

主な機能	住宅	保育園	松阪学び舎	牛舎
面積	2230㎡	422㎡	165㎡	185㎡
述べ床面積	3942㎡			

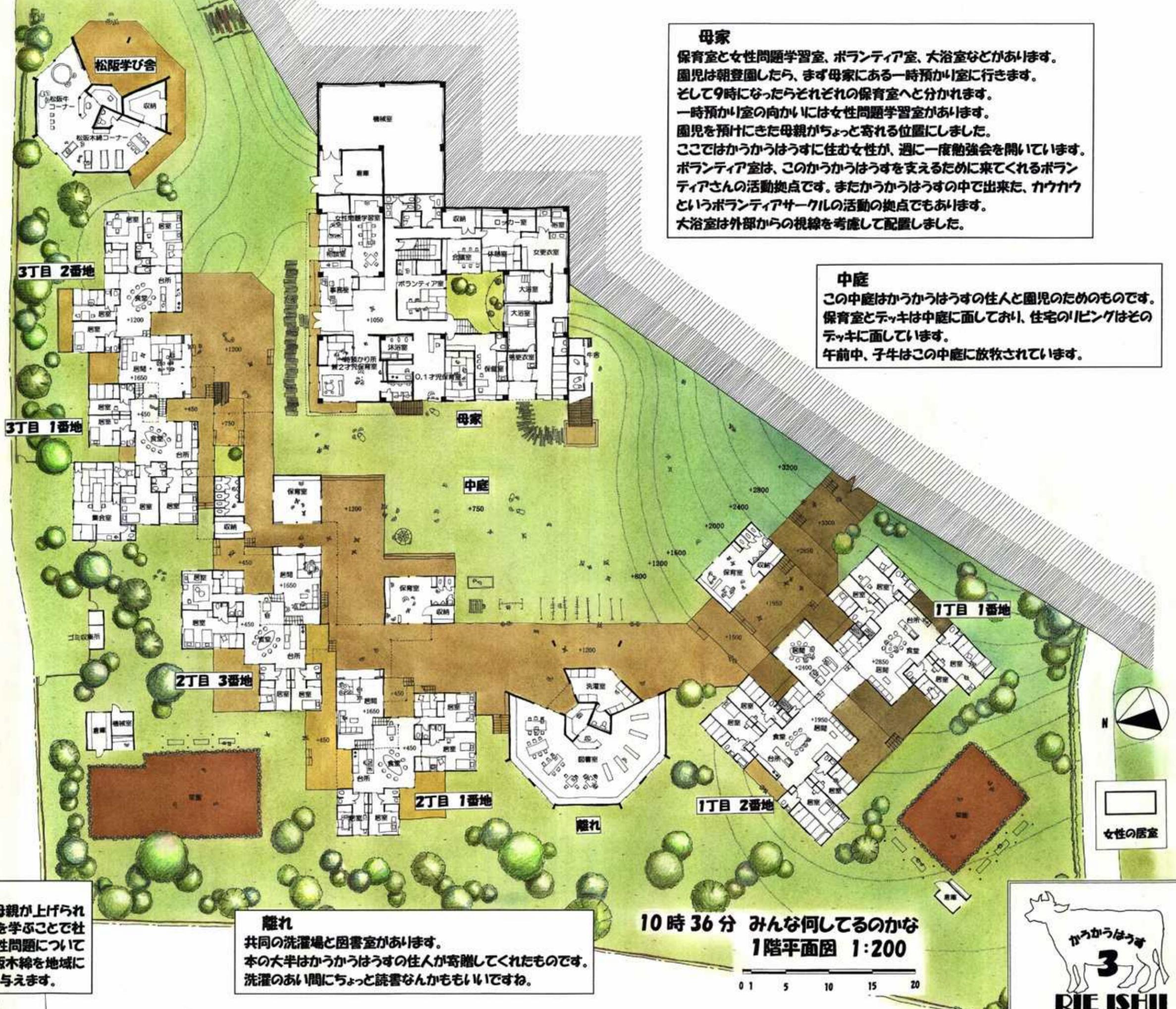
住宅	女性問題を抱える女性または母子 松阪に住んでいた高齢者	22世帯 計 38人 20世帯 計 28人
保育園	かうかうほうすに住む女性の 子供 周辺地域の子供	12人 68人
牛舎	松阪牛	40頭

この住宅に入居した女性は子供や高齢者の力を借りながら松阪牛を育てます。また職
に困っているのなら、かうかうほうす内の業務につくことも出来ます。その他、松阪木綿
を習得したい保育士の資格をとることもでき、社会復帰後の就職への支援をします。
3世代が共に住むことで、核家族でありながらも今の社会が持つ様々な問題を解決出
来るのではないのでしょうか。また社会へと復帰するために子供、高齢者は大きな力となっ
てくれるでしょう。



松阪学び舎

松阪牛や松阪木綿について学べる場所です。かうかうはうすに住む高齢者の方が交代で当番をしています。かうかうはうすの園児だけでなく地域の子供にも、もっと松阪を知ってもらいたいです。



母家

保育室と女性問題学習室、ボランティア室、大浴室などがあります。園児は朝登園したら、まず母家にある一時預かり室に行きます。そして9時になったらそれぞれの保育室へと分かります。一時預かり室の向かいには女性問題学習室があります。園児を預けにきた母親がちょっと寄れる位置にしました。ここではかうかうはうすに住む女性が、週に一度勉強会を開いています。ボランティア室は、このかうかうはうすを支えるために来てくれるボランティアさんの活動拠点です。またかうかうはうすの中で出来た、カウカウというボランティアサークルの活動の拠点でもあります。大浴室は外部からの視線を考慮して配置しました。

中庭

この中庭はかうかうはうすの住人と園児のためのものです。保育室とデッキは中庭に面しており、住宅のリビングはそのデッキに面しています。午前中、子牛はこの中庭に放牧されています。

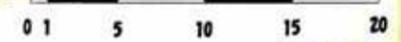
女性の社会とのつながり。

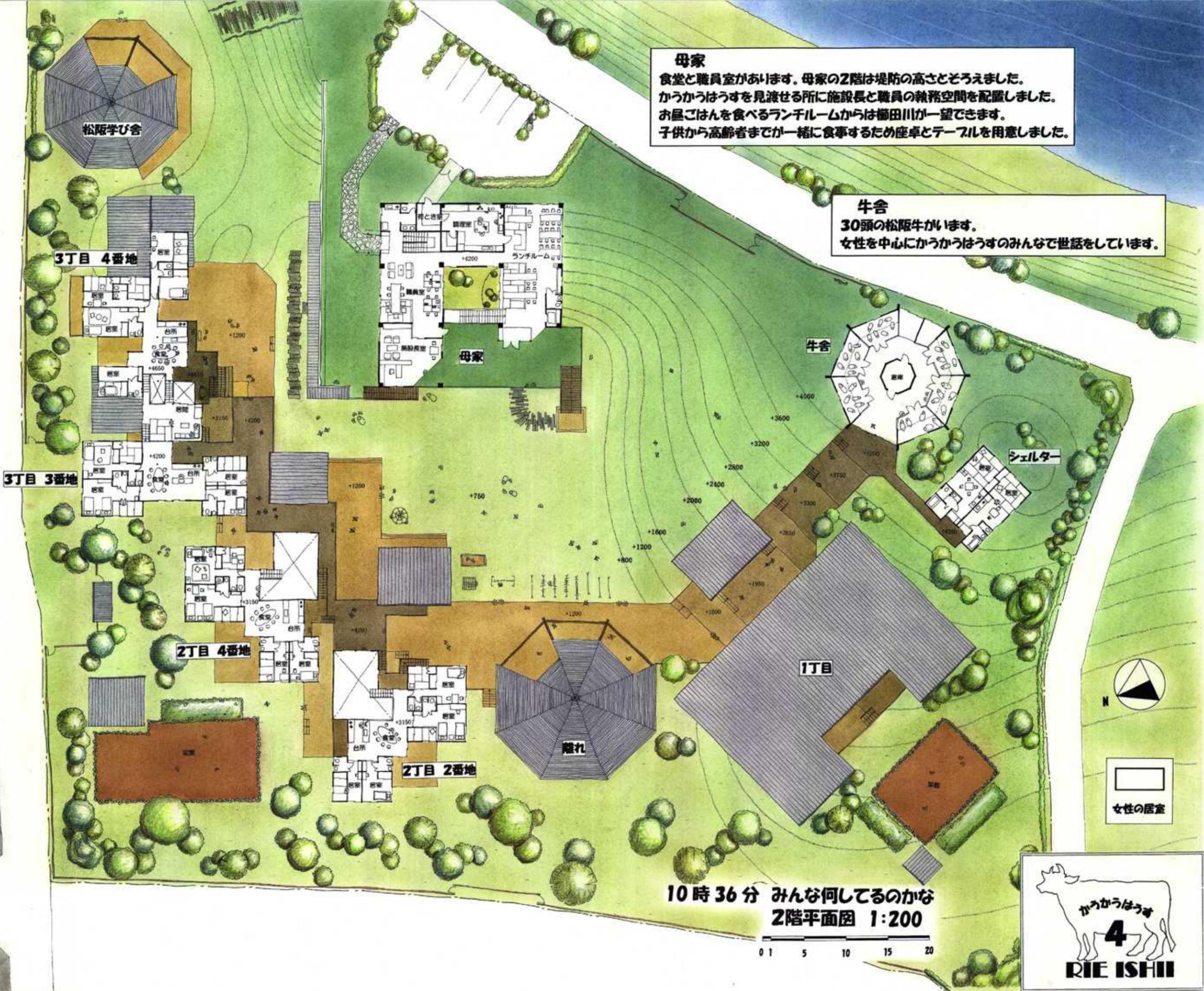
社会から来る人としては園児とその母親が上げられます。保育することで、また女性問題を学ぶことで社会と触れ合うことができます。また女性問題について講演したり、育てた松阪牛、作った松阪木綿を地域に売ることでも自らも社会へと出る機会を与えます。

離れ

共同の洗濯場と図書室があります。本の大半はかうかうはうすの住人が寄贈してくれたものです。洗濯のあいだにちょっと読書なんかももいれいですね。

10時36分 みんな何してるのかな
1階平面図 1:200

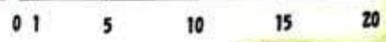




母家
 食堂と職員室があります。母家の2階は堤防の高さとそろえました。
 かうかうほうすを見渡せる所に施設長と職員の執務空間を配置しました。
 お昼ごはんを食べるランチルームからは桐田川が一望できます。
 子供から高齢者までが一緒に食事するため座卓とテーブルを用意しました。

牛舎
 30頭の松阪牛がいます。
 女性を中心にかうかうほうすのみんなで世話をしています。

10時36分 みんな何してるのかな
 2階平面図 1:200





北側立面図 1:200



東西断面図 1:200

0 1 5 10 15 20



2丁目3番地の様子を見てみよう!

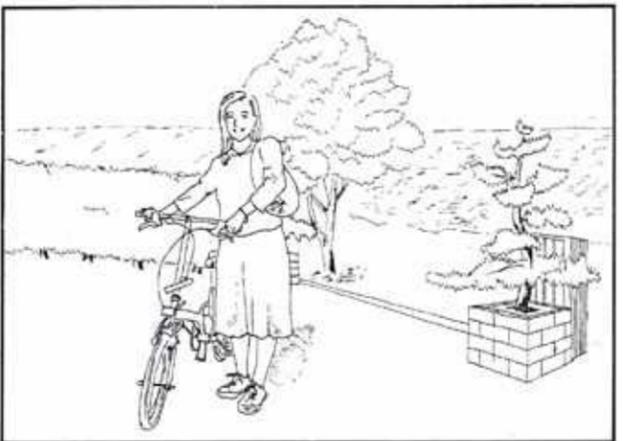
2012年10月4日 なみこさんの一日

寝る	起床 身支度	食堂で朝食	離れて洗濯	牛舎で牛の世話	調理室で昼食の準備
6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00



誰がいるのかな?

- 幸田家 おばあちゃん(61才)
- おじいちゃん(68才)
- 大中家 おじいちゃん(63才)
- 柴田家 母親 (32才)
- 子供(男) (7才)
- 谷村家 女性 (25才)
- 子供(女) (4才)
- 犬(ココア) 一匹 の8人家族です。



柴田家の女性

名前 ひみこ(32才)
 生年月日 昭和55年4月3日に生まれました
 出身地 ここから柳田川を上流に6km行った村和町です
 入居理由 夫によるドメスティックバイオレンスにより入居しました
 家族 夫とは離婚訴訟中です
 趣味・特技 料理・裁縫・旅行です
 今まで行った一番遠いところ 新婚旅行で行ったイギリス
 一番大切なもの 愛する一人息子
 将来の夢 世界一周したいです
 女性に出来ること 保育・介護・掃除・洗濯・家事全般
 女性に必要なこと 加害者から離れること・相談する相手・安全な避難場所・お金・子供の預け口・働きの口・社会復帰



今日はとっても洗濯日和。
たまった洗濯をやっちゃおう!

テッキ外観パース

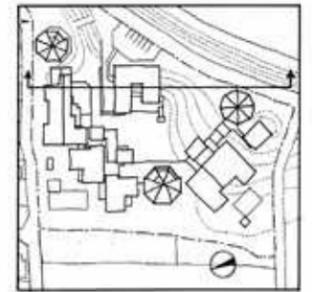




西側立面図 1:200

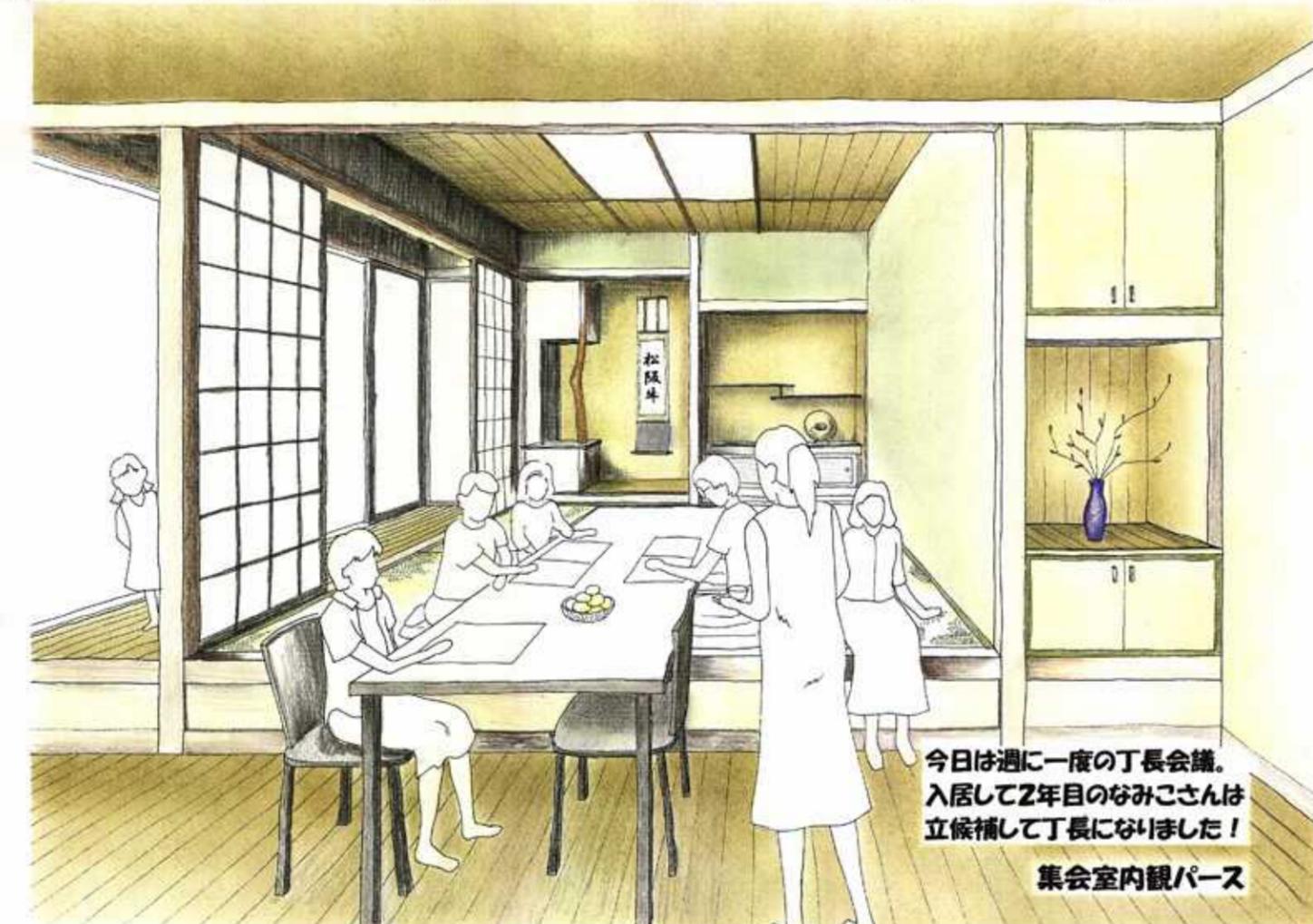


南北断面図 1:200



0 1 5 10 15 20

ランチルームで昼食の配膳	昼食・片づけ	集会所で丁長会議	洗濯を取り込む	買い物	食堂で読書	台所で夕食の準備	食堂で夕食	牛舎で牛の世話	共同風呂へ	居間で団欒	居間でTV	居室へ	寝る
12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	24:00	

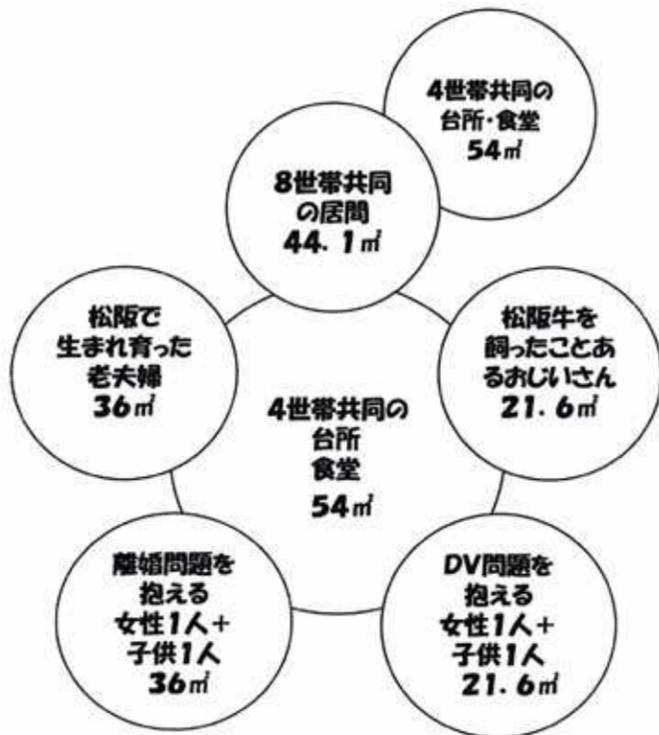


今日は週に一度の丁長会議。
入居して2年目のなみこさんは
立候補して丁長になりました！
集会室内観パース

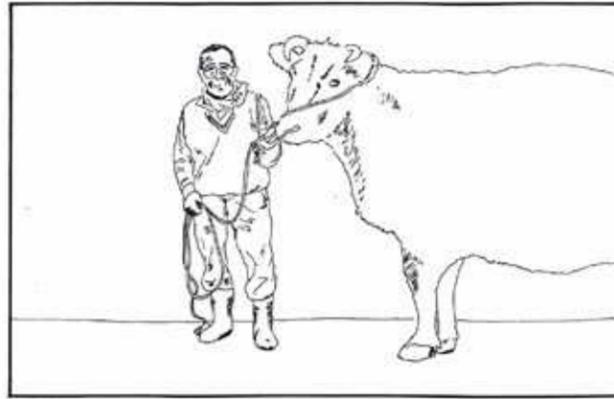


今日の夕食はカレーの煮付け、
いんげんのゴマあえ、大根の味噌汁です！
食堂内観パース





2丁目3番地の構成



大中家のおじいちゃん

名前 けんじ(63才)
 生年月日 昭和24年8月30日に生まれました
 出身地 ここから7.5kmの丹生寺町です
 今まで行った一番遠いところ 老人会で行った九州です
 入居理由 松阪牛を飼って38年、牛に人生をどぞぎました
 しかし、去年典さんに先立たれ入居することにしました
 家族 九州に息子、東京に娘がおり、2才の孫が一人います
 趣味・特技 牛の世話・盆栽・散歩です
 将来の夢 健康で今の生活を続けたいです
 一番大切なもの 孫娘とかうかうほうすの子供たち
 高齢者に出来ること 教育・経験・知識・しつけ・伝統・技術・文化を教えること
 高齢者に必要なこと 若さ・活力・元気・安心・ふれあい・家庭・孤立からの開放



谷村家の長女

名前 りえ(4才)
 生年月日 平成19年8月12日に生まれました
 出身地 松阪市街です
 入居理由 母親の離婚により入居しました
 家族 おじいちゃん・おばあちゃんは岡山です
 趣味・特技 ままごと・オルガンです
 今まで行った一番遠いところ 叔父がいる北海道です
 一番大切なもの ココア
 将来の夢 ケーキ屋さんになりたい
 子供に出来ること 周りに活力・元気・若さ・生きがい・喜びを与える
 子供に必要なこと 保育・教育・知識・しつけ・同世代との交流・異世代との交流



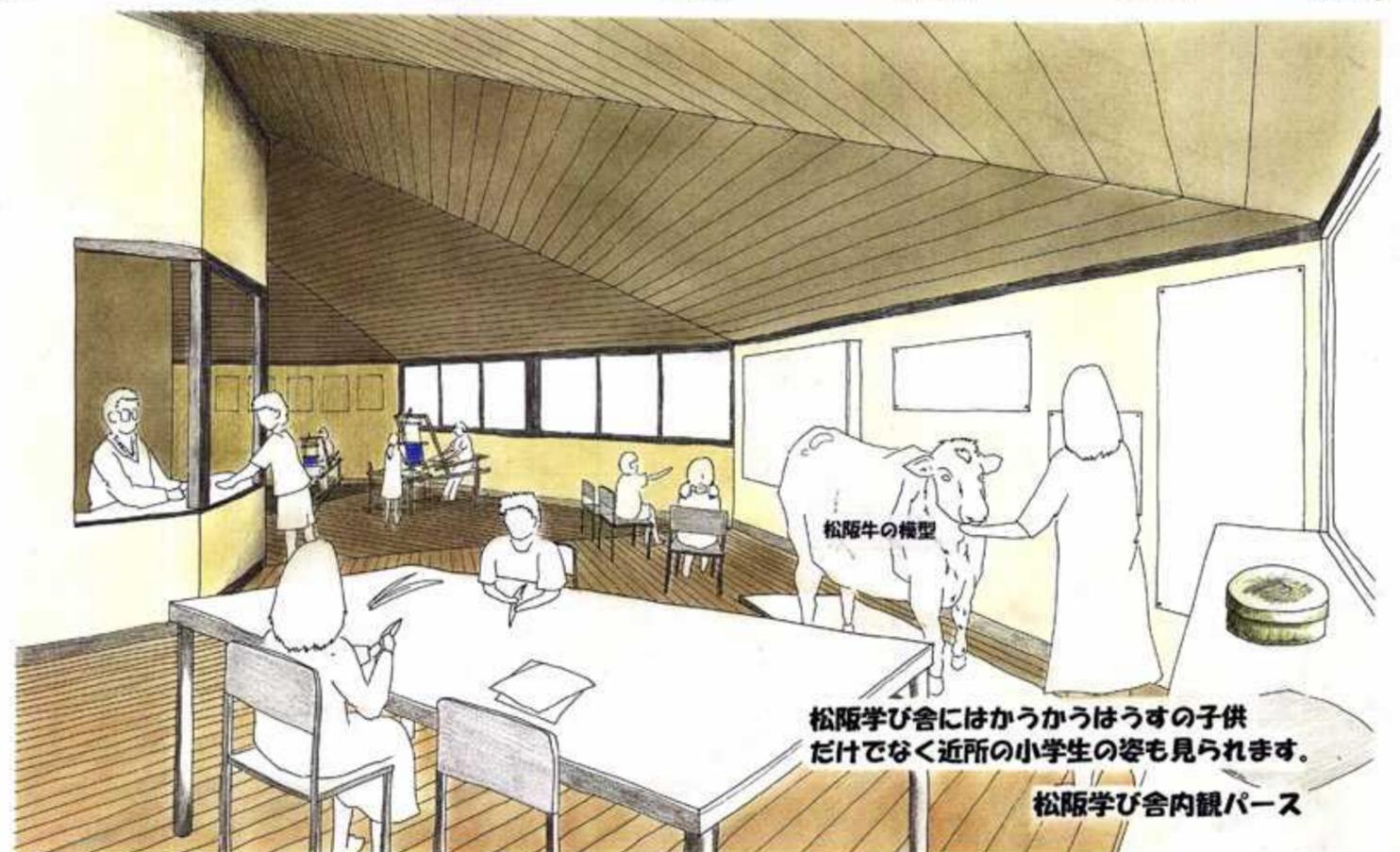
自由保育の時間は建物全体が保育園です。
 りえちゃんはおじいさんと独楽で遊んでいます。

2丁目3番地断面パース

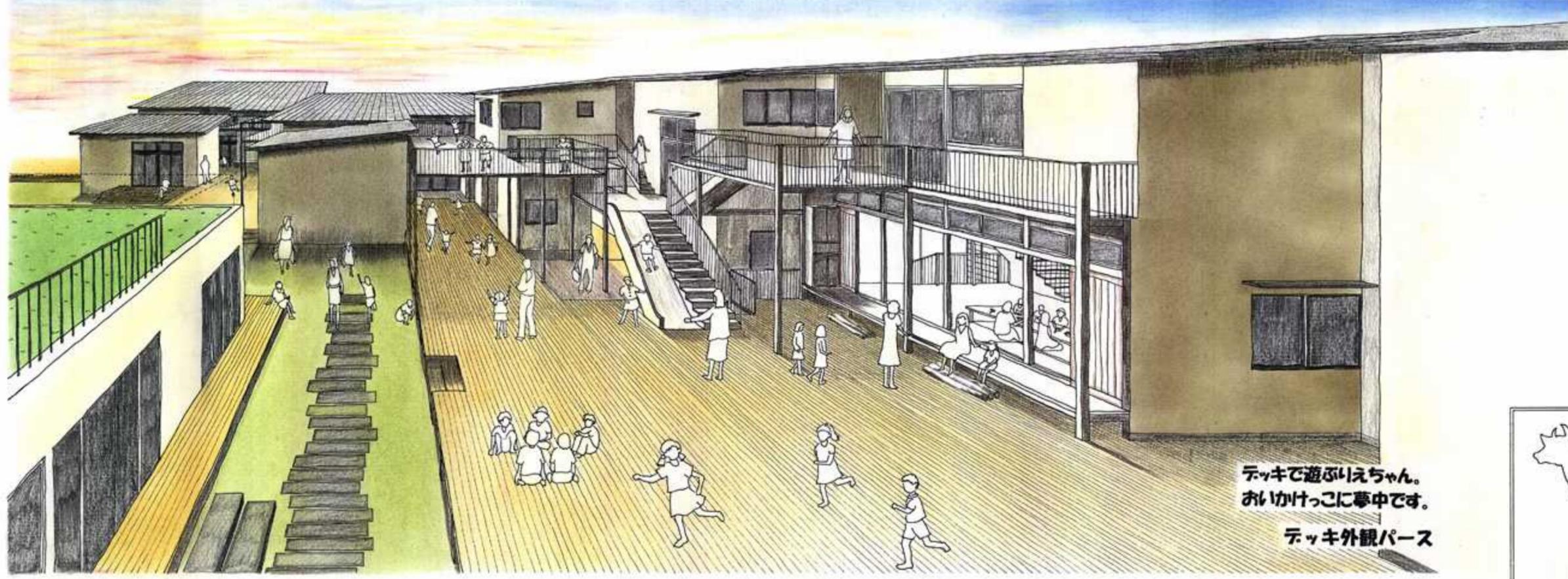




今日のお昼は鶏肉のから揚げです。
園児たちと一緒に食卓を囲みます。
ランチルーム内観パース



松阪学び舎にはかうかうはうすの子供
だけでなく近所の小学生の姿も見られます。
松阪学び舎内観パース



テッキで遊ぶいえちゃん。
おいかけっこに夢中です。
テッキ外観パース

